



## テーマパークダンサー 堀見悦子先生

元テーマパークダンサー バレエ・ダンススタジオ経営  
3歳よりクラシックバレエを始め、最年少で関東大手テーマパーク  
専属ダンサーに合格。

現在は、バレエ・ダンススタジオを経営し、毎年多くのテーマパーク  
ダンサーを輩出されている堀見先生にインタビューをさせていただきました！

☞取材時の堀見先生。笑顔が素敵です！

### tobiraに協力したきっかけは？

全国にダンスやバレエをしているたくさんの子供たちがいるので、自分が務めてきたテーマパークダンサーと言う仕事をもっと広めていきたいと思っていました。『学校で職業のお話しをする』テーマパークダンサーは全国で唯一自分だけだと思い、自分がやってきた経歴が生かせる場だと思ったので、tobiraのプロフェッショナルに参加しました。

### 子供たちに授業をして、気づかされたことは？

自分が子供の時は、『夢』というものに対して漠然としたイメージしかなかったのですが、収入面や労働環境などを聞いてくる子供たちが多いと感じました。今の子供たちは自身が気になることや『夢』の中身をしっかりと考えており、現実をよく見ていると感じました。

### tobiraに登壇するメリットは？

テーマパークダンサーの経歴を生かしてtobiraドリームプロジェクトでコンスタントに職業の事を伝えていることをSNS等で発信することにより、tobiraドリームプロジェクトでの登壇が私以外にもたくさんいるテーマパークダンサーとの差別化を図ることができるので、他校からも授業の依頼を受けることが増え、確実に自分の実績に繋がっています。

### 子供たちの反応がいいお話しってどんな話？

やはりネクストアクションでお伝えしている「今日から実行できることをやってみよう」という内容に対してチャレンジしたい！という思いを書いたコメントを多くいただきます。授業を聞いて終わりではなく、次につながるステップとして、新しいことにチャレンジするきっかけの1つになればという思いをもって、毎回ネクストアクションをお伝えしています。

### 登壇した時の嬉しかったことは？

毎回フィードバックしてもらいドリームノートを読むと、子供たちが自分の授業を聞いてどのように感じたかがストレートに伝わってきます。特にネクストアクションを聞いて「自分の好きな事を探すために色々挑戦してみる」「笑顔を心がけてみる」などのコメントをいただくとすごく嬉しいです。またtobiraで授業を受けた子供たちの保護者の方からSNS経由で感謝のメッセージを頂いた時は授業をしてよかったなあ、と思いました。

### 授業の際に心がけていることは？

心がけていることはたくさんあります(笑)。子供たちの反応は必ず見えています。オンラインだから1人1人の表情が見づらいからこそ後ろに座っている子供たちも気かけながら、最後の質疑応答以外にもコミュニケーションを取り必ず参加型になるように配慮しています。また、小学生だから・中学生だからではなく、対等に接するようにしています。大勢にふんわり伝えるというよりも、大勢聞いている中の1人の子供に刺さるような授業になるような話し方で「本当のことを伝える」努力をしています。

### 予期せぬ質問はありましたか？

想像もしていない質問はあまりありませんが、テーマパークダンサーとして活動していた職場からの守秘義務があるため、答えられないことはいくつかありました。ただ、子供が質問するという事は、答えられなかった質問の内容に興味があったり、将来の職業を選択する上での条件になっているんだと知ることができました。

### 未来の子供たちに向けてメッセージをください！

やりたいことがこれからどんどん変わっていくことは当たり前のことです。『今』自分が何に興味があるのかを大事にしてください。「あの時本当は〇〇がやりたかった」と後悔することなく、今この瞬間を大事にしてください！

—tobira事務局より—

今年度まだ実施していない学校様で開催をご希望される場合はお早めにご相談ください！(7/12時点)  
TEL: 03-6722-0105 Email: contact@tobira.live